

全熱交換型全館24時間換気システム

お客様用

Dry·Fan 24

ドライファン

取扱説明書

保証書付

型番

ES-8100

このたびは、全熱交換型換気システム・ドライファン24をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

- この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保管しておいてください。
- 保証書は、記載してあるお買い上げ日・販売店名・保証内容などをよく確認し、大切に保管しておいてください。
- この取扱説明書を紛失された場合や、ご不明な点があれば、お買い求めの販売店または、弊社にお問い合わせください。

もくじ

1. 特に注意していただきたいこと	1
安全にご使用いただくために必ずお守りください お願い	
2. 各部の名称とはたらき	3
3. 取り扱いかた	4
上手な使いかた	
4. 点検・お手入れなど	5
お手入れのしかた	
故障と思われたら	
アフターサービス	
5. 別売り部品	6
6. 仕様	6
7. 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	6
保証書	裏表紙



1. 特に注意していただきたいこと

安全にご使用いただくために必ずお守りください。

- ご使用前に、この事項を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この項に示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
- ここでの『人』とは、使用者のみでなく、ご家族、来客者および購入者から機器を譲渡された人も含みます。

●表示の意味は次のとおりになっています。

△ 警告	誤った取扱いをすると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容が記載されています。
△ 注意	誤った取扱いをすると人が傷害を負うか、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

●図記号の意味は次のとおりになっています。

	「禁止」を表します
	「分解禁止」を表します
	「水かけ禁止」を表します
!	「必ず行うこと」を表します

△ 警告

指定電圧以外では使用しないでください。



使用禁止

指定電圧 AC100V

火災や感電の原因になります。

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。



分解・修理禁止



ガス漏れの恐れがある場合は、この換気システムを使用しないでください。



使用禁止



爆発・引火の恐れがあります。

火災・感電・けがの原因となります。
※修理は販売店にご相談ください。

水につけたり、水をかけないでください。



水かけ禁止



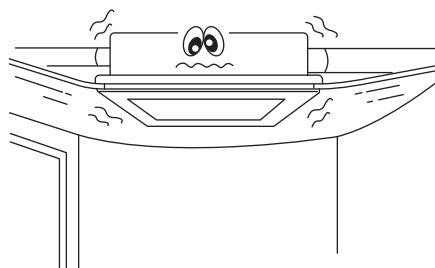
ショートや感電することがあります。

⚠ 注意

本体が天井に確実に取り付けられていることを確認してください。



取付注意



落下によりけがをする恐れがあります。

お手入れの際は、足元に注意し、手袋などで手を保護し、機械が確実に停止してから行ってください。すべりやすいスリッパなどをはいての作業や、不安定な台に乗っての作業はしないでください。



注 意

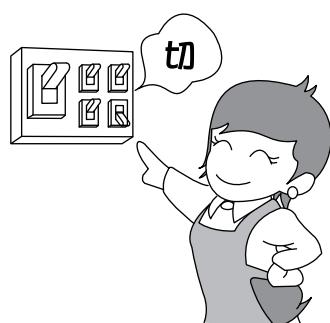


けがをすることがあります。

長期間機能させないときは、分電盤のブレーカーを切っておいてください。



ブレーカーを切る

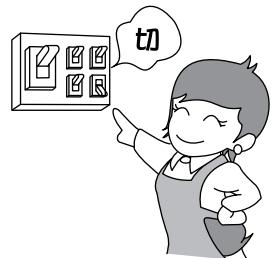


漏電や火災の恐れがあります。

運転中に機器から異常音や異臭が感じられたら、使用を中止し、分電盤のブレーカーを切ってください。



使用禁止



異常のまま運転を続けると、火災や感電の原因になることがあります。

※原因がわからない場合は、お買い上げの販売店
または弊社へご連絡ください。

取付工事並びに電気工事は、お買い上げの販売店、
または専門業者に依頼してください。



取付注意



取り付けが不完全な場合は、感電や機器の落下により、けが、火災の原因になります。

お掃除の際、フィルターや部品などの取り付けは、確実に行ってください。



取付注意



落下によりけがをする恐れがあります。

1. 特に注意していただきたいこと

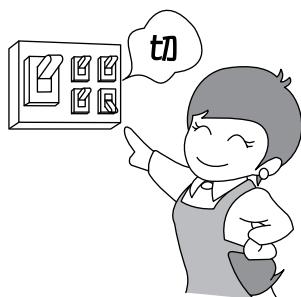
お願い

お願い

フィルターのお手入れのために、フロントパネルをはずす際は、分電盤のブレーカーを切ってから行ってください。



ブレーカーを切る

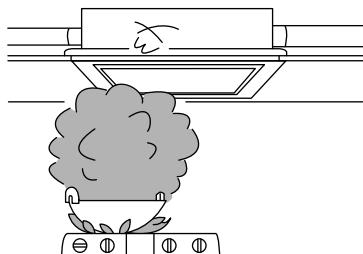


感電の恐れがあります。

一般家庭用以外の目的に使用しないでください。



使用禁止



この商品は、一般住宅用全館換気システムです。
業務用として使用しないでください。
寿命が著しく短くなります。

天井取付部などが痛んでいないか、定期的に確認してください。



取付確認

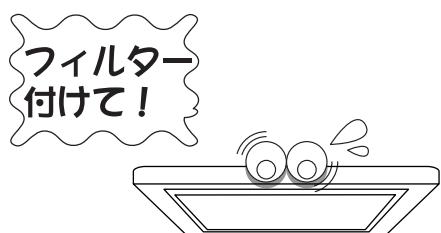


取付部などが痛んでいると、感電や機器の落下により、
けが、火災の原因になります。

フィルターをはずしたまま運転をしないでください。



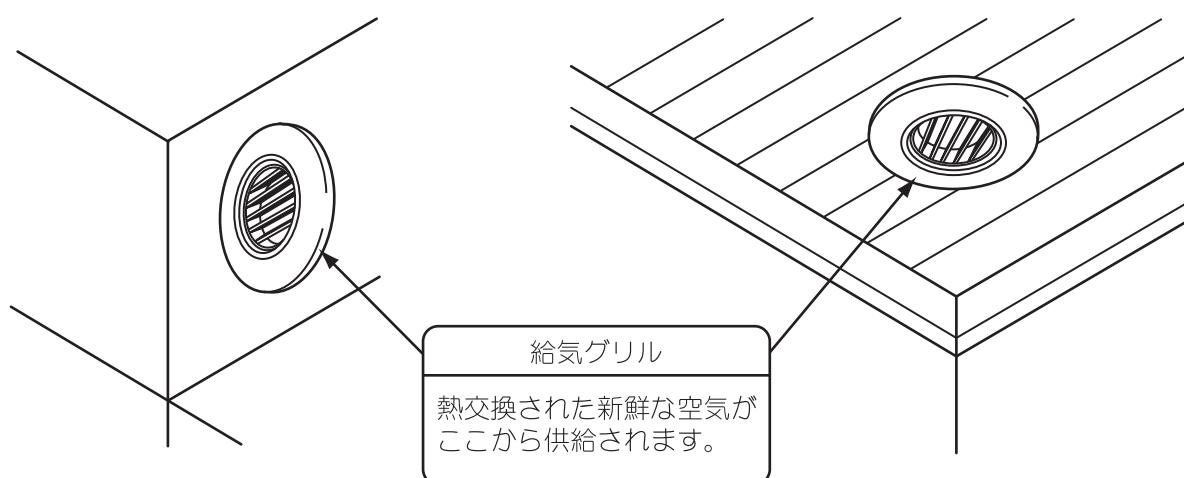
使用禁止



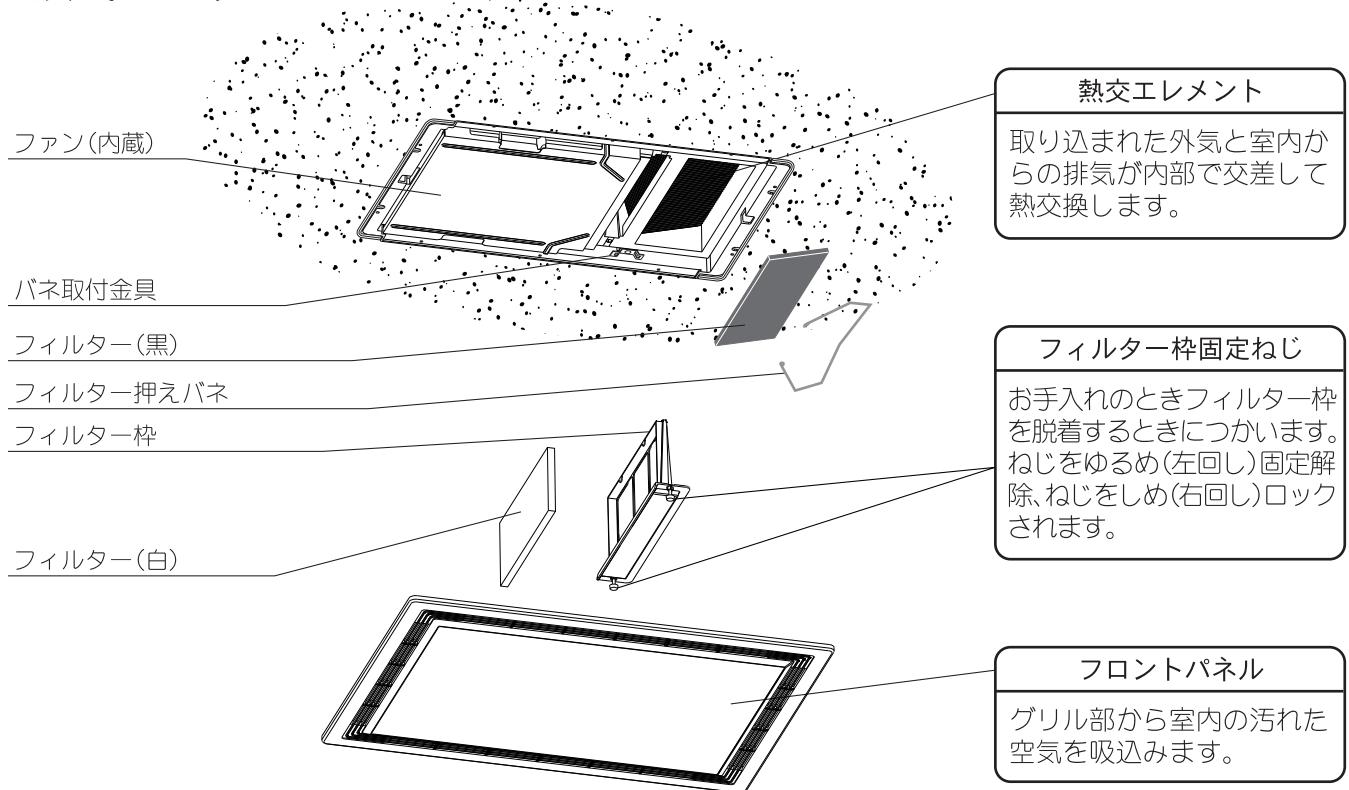
故障の原因になります。

2. 各部の名称とはたらき

1. 給気グリル



2. 換気ユニット



3. 取り扱いかた

本製品の運転・停止はブレーカーまたは壁に取り付けてあるスイッチで行います。

- ブレーカーを入れ、壁スイッチがある場合は壁スイッチ『入』にします。 …換気ユニットが運転を始めます。
- 壁スイッチがある場合、壁スイッチ『切』にし、壁スイッチがない場合はブレーカーを切ります。
…換気ユニットが運転を停止します。

ご注意

電源(ブレーカー、スイッチ)を入れても、運転しているかどうかわかりにくい場合がありますが、これは運転音が小さいためです。各部屋の給気グリルから静かな風が吹き出していたら故障ではありません。

上手な使いかた

- お部屋に新鮮な空気を供給し続け、同時に汚れた空気を屋外に排出するために、連続して運転を続けることをおすすめします。
- 冷暖房していて閉め切りがちな部屋でも、本機を運転することで窓を開けて換気する必要がなくなり、省エネの効果がアップします。

ご注意

開放型ストーブ等を使用される場合には、ストーブ類の換気のすすめに従い充分な換気をしてください。

4. 点検・お手入れなど

お手入れのしかた

- 本機の性能を長く保つために、フィルターは1~3ヶ月に1度清掃を行ってください。
- お手入れの際は、しっかりした台を足場にして、必ず手袋を着用し、けがなどをしないよう充分気をつけて作業してください。

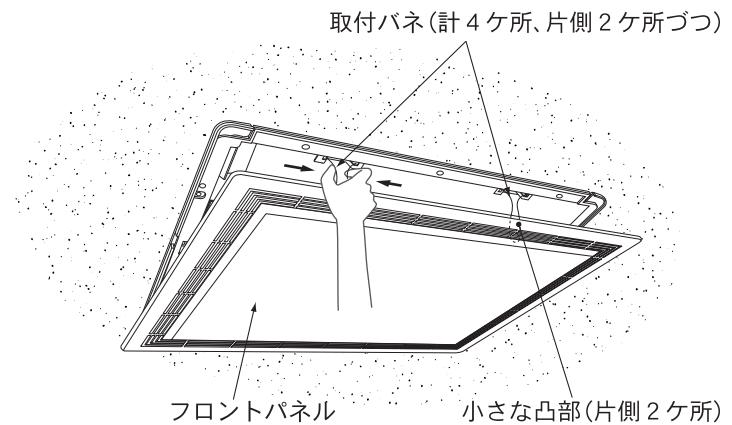
1. フロントパネルの取り外しかた

フロントパネルの一方の側を引き下げる、取付バネ(フロントパネルの端にある小さな凸部が取付バネの位置です。)を手で縮めながら、金具の穴から外してください。(2本)。

そのままゆっくり手を離すと、もう一方の側のバネが金具に引っ掛かっており、フロントパネルが開いた状態で落ちないようにとなっています。

2. フロントパネルの清掃

フロントパネルを清掃するときは、取付バネを4本とも外してフロントパネルを取り外してください。中性洗剤を溶かした水、またはぬるま湯に浸した布を固くしぼって拭いてください。

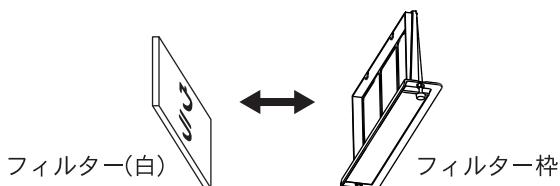


3. フィルターの取り外しかた

フィルター枠を手で押えながら、フィルター枠固定ねじ(2ヶ所)を外し、フィルター枠をゆっくりと外してください。

フィルター枠から、フィルター(白)を取り外してください。

本体に付いているフィルター抑えバネを外し、フィルター(黒)を取り外してください。

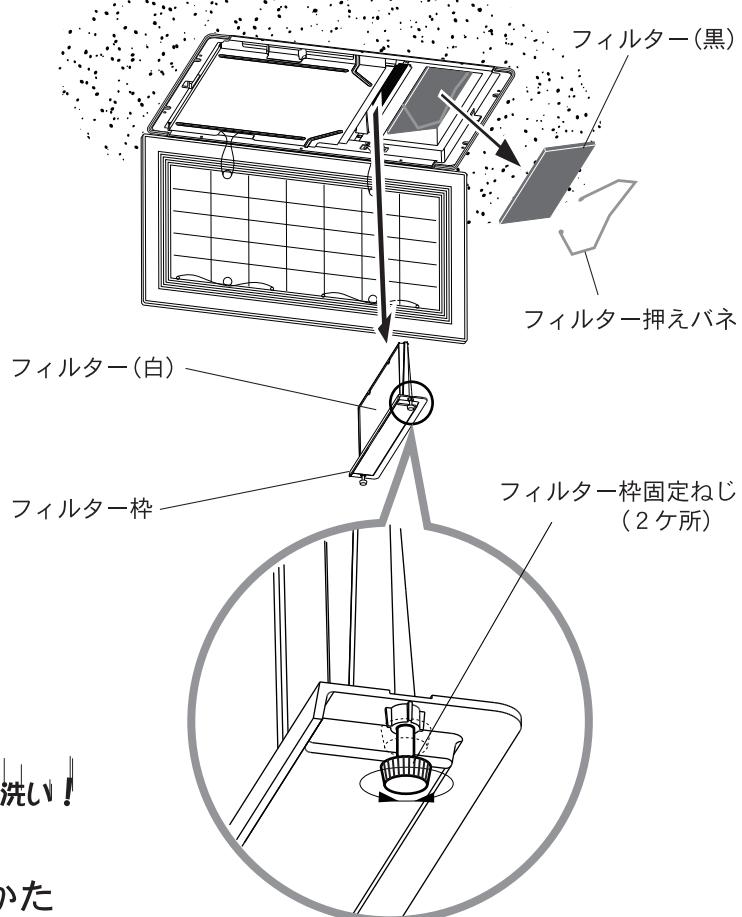
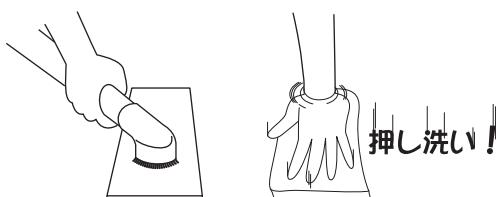


4. フィルターの清掃

掃除機でほこりを吸い取ってください。

汚れのひどい場合は、水またはぬるま湯に中性洗剤を溶かして押し洗い(熱湯洗い、もみ洗い禁止)をし、よく乾かしてください(自然乾燥)。

押し洗い回数5~6回を目安に、新しいフィルターと交換してください。



5. フィルター・フィルター枠の取り付けかた

お手入れ後の取り付けは、取り外しと逆の順序で行ってください。

- フィルターを入れ忘れないようにしてください。(黒と白を逆に取り付けないよう、ご注意ください。)
- フィルター(白)は「ウラ」面側をフィルター枠に押し当て取り付けてください。
- フィルター枠はレールに合わせてゆっくりとまっすぐ差し込み、フィルター枠固定ねじで確実に固定してください。
- 取り付け後、運転をして異常音がないか、風が正常に出ているか、確認してください。

故障と思われたら

- 修理を依頼される前に、次の点をもう一度点検してください。

スイッチを入れても作動しない	・ブレーカーが切れていませんか? ・停電ではありませんか?
運転中に振動や異常音がする	・フロントパネルが外れかかっていませんか? ・本体の取付ねじがゆるんでいませんか?
給気グリルから出る風が少なくなった	・フィルターが目詰まりしていませんか?

★処置をしても直らないときはスイッチを切って、点検・修理をご依頼ください。

※台風等の強風により、雨がダクトより吹き込んできた場合や、外気温度が低く、室内的温度湿度が高い場合、本体から水が適下する場合がありますが、故障ではありません。(結露や凍結については、室内外の環境条件により発生状況が異なります。)

アフターサービス

- アフターサービスはお買い求めの販売店、または、弊社までお申し付けください。その際、下表の事項をお知らせください。

品名: 全熱交換型換気システム	故障・異常の内容(具体的に)
型番: ES-8100	お名前・ご住所・電話番号・道順

- 補修用性能部品の最低保有期間
(「全熱交換型換気システム」は換気扇に準じます。)
換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。この期間は経済産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 別売り部品

- 交換用フィルターのご用命は下記で受け付けております。

交換用スペアフィルターのご用命は下記で受け付けております。
ホームページアドレス <http://www.max-ltd.co.jp>
フリーダイヤル ☎ 0120-631-722
☎ 月～金曜日(祝祭日・年末年始を除く)午前9時～午後6時

商品番号	商品名
JG90201	VO103 スペアフィルタセット

6. 仕様

型 番	電圧	モード	消費電力(W)	風量(m³/h)	機外静圧(Pa)	交換効率(%)			騒音値(dB A)	本体重量(kg)
						温度	エンタルピ 冷房時	エンタルピ 暖房時		
ES-8100	100V 50/60Hz	強	33/38	82/85	50/53	68/66	55/54	48/47	33/34	10.3
		弱	26/27	64/65	29/30	75/75	58/57	54/52	28/29	

- 騒音値は無響室で本体下方1.5mの位置で測定したものです。実際に据え付けた状態では反響等の影響を受けるため、表示値より高くなります。

7. 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危険の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

	【設計上の標準使用期間】10年 設計上の標準使用期間を超えて使用されると、経年劣化による発火、けが等の事故に至るおそれがあります。
--	---

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用できる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保障するものではありません。

■標準使用条件 日本電機工業会自主基準HD-116-4による

環境条件	電 壓	単相100V	機器の定格電圧による
	周 波 数	50Hz/60Hz	
	温 度	20°C	
	湿 度	65%	JIS C9603参照
負荷条件	設 置	標準設置	機器の施工説明書による
	定格負荷(換気量)		機器の取扱説明書による
想定時間	換気時間 a)		
	1年間の 使 用 時 間	台 所 2410時間/年 居 室 2193時間/年 ト イ レ 2614時間/年 浴 室 1671時間/年	

注記

温度20°C、湿度65%は、JIS C 9603の試験状態を参考としている。

注 a)

常時換気(24時間連続換気)のものは、8760時間/年とする。

●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

保証書

品名	全熱交換型換気システム	型番	ES-8100
----	-------------	----	---------

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

この保証書はお客様の正常な使用状態において万一、機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、施工説明書に従った正常な使用状態で、上記保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売業者、弊社または代行店が無料修理致します。

2. 保証期間内に故障し、無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売業者または、弊社にご依頼のうえ、本書をご提示ください。

なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。

3. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売業者にご相談ください。

4. ご贈答品で、本書に記入してあるお買い上げの販売業者に修理が依頼できない場合には、弊社にご相談ください。

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

6. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

7. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

(イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。

(ロ) お買い上げ後、取付場所の移動・落下などによる故障および損傷。

(ハ) 火災、塩害、地震、風水害、煤煙、腐食性などの有害ガス、ほこり、落雷、異常気象、ねずみ・鳥・くも・昆虫類の侵入およびその他の天災、地変による故障および損傷。

(ニ) 施工説明書および取扱説明書などに指示する方法以外の工事設計または取付工事などが原因で生じた不具合、故障および損傷。

(ホ) 業務用の場所でご使用になられた場合。

(ヘ) 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障および損傷。

(ト) 樹脂仕上、鍛など設計仕様の範囲内の感覚的な現象の場合。

(チ) 機器に表示してある電源、電圧以外の電源、電圧で使用された場合。

(リ) 本書の提示がない場合。

(ヌ) 本書にお買い上げの年月日、お客様名、販売業者名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。

(ル) 消耗部品の取替および保守などの費用。

*この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

*保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間にについて詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。

お客様	お名前	□
	ご住所〒	

保証期間	お買い上げ 年 月 日から 1 年間	
------	--------------------	--

販売店	店名	□
	住所〒	

[お客様の個人情報のお取扱いについて]

弊社は、お客様の個人情報を弊社製品の点検修理、お問い合わせへの対応および製品、サービスの改善などに利用させていただき、これらの目的のためにお問い合わせ内容の記録を残すことがあります。なお、点検修理やその確認業務に携わる協力会社にもお客様の個人情報を開示することがありますが、弊社と同等の管理を行わせます。

愛情点検	長年ご使用の全熱交換型換気システムの点検を!			
	このような症状はありませんか?	●運転開始後回転音が不規則に聞こえたり回転しない。 ●運転中に異常音がしたり振動がある。 ●異臭がする。 ●その他、異常を感じる。	→	このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、運転を停止し、電源を切り、必ずお買い上げの販売事業者または取付店に点検・修理を依頼してください。

●修理のご依頼は マックスサービスファクトリー株へ

0120-011-408

受付時間：月～土曜日9:00～18:00
(日曜祝祭日、年末年始、夏季休暇は除く)

マックス カスタマーセンター

〒333-0843 埼玉県川口市前上町18-20 TEL 048-266-8373 FAX 048-269-6077

●製品についてのお問い合わせは マックス株へ

0120-228-428

受付時間：月～金曜日9:00～18:00
(土曜祝祭日、年末年始、夏季休暇は除く)

住環境機器お客様相談窓口

〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎町6-6 TEL 03-3669-8112 FAX 03-3669-8135